

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料. 1

令和5年12月5日

協議会名:岩国市地域公共交通活性化再生法協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| ①補助対象事業者等 | ②事業概要             | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況                                           | ④事業実施の適切性                              | ⑤目標・効果達成状況                                                                                                                                                                                     | ⑥事業の今後の改善点<br>(特記事項を含む)                                                        |
|-----------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 第一交通(株)   | 叶木線<br>(六呂師口～岩国駅) | 岩国市地域公共交通活性化<br>再生法協議会において作成し<br>ている岩国市公共交通マップ<br>&時刻表を活用し周知を図っ<br>た。 | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり適切に実施され<br>た。 | A<br>(目標達成状況)<br>JR岩国駅への接続を行うこ<br>とにより利便性の向上に努め<br>た。<br>また、利用者への周知につ<br>いては例年の周知方法を継続<br>して実施した。<br>全系統における1運行当たり<br>の利用者数は5.23人(対前年<br>比+0.02人)となり、目標の5.12<br>人を達成できた。                       | 今後は利用者へのアンケート<br>調査などを行い、利用者の<br>ニーズに適したダイヤの見直し<br>を検討するとともに啓蒙活動等<br>の利用促進を行う。 |
|           | 二鹿線<br>(北河内駅～岩国駅) |                                                                       |                                        | A<br>各系統の個別の1運行当た<br>りの利用者数としては、叶木線<br>が6.70人(対前年比+0.2人)、<br>二鹿線が7.19人(対前年比-<br>0.28人)、持ヶ峠線が1.85人<br>(対前年比+0.22人)となり、持<br>ヶ峠線の1路線が目標を達成<br>できなかった。<br>新型コロナウイルス感染症の<br>流行も利用者の減少の一因と<br>考えられる。 |                                                                                |
|           | 持ヶ峠線<br>(上迫～岩国駅)  |                                                                       |                                        | C<br>(効果達成状況)<br>また、各路線においては、地<br>域の公共交通空白地の解消<br>と、高齢者等の移動手段の確<br>保につながった。                                                                                                                    |                                                                                |

# 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 岩国市地域公共交通活性化再生法協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 岩国市の概要

- ・平成18年3月に1市6町1村が合併
- ・人口 129,125人(令和2年国勢調査)
- ・面積 873.72km<sup>2</sup>

## 協議会の構成員

岩国市、いわくにバス(株)、防長交通(株)、錦川鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、山口県タクシー協会、岩国柱島海運(株)、中国地方整備局、山口県、住民代表、山口運輸支局、岩国警察署、中国運輸局、学識経験者

## 概 要

岩国市では、広域移動となる拠点間の移動は鉄道及び広域路線バスが、各拠点内の移動は地域内路線バスが担っているが、公共交通の利用者数の減少や慢性的な運転手不足等から、公共交通を取り巻く状況は大変厳しい状況にある。また、高度経済成長期に開発された住宅団地における住民の高齢化や、公共施設の移転や再編等に伴う移動ニーズの変化等、対応が必要な課題が多く発生している状況にある。

このような状況の中、持続可能な公共交通を確保・維持する取組として、地域住民の通院・買物等、日常生活に必要な地域内交通移動を維持することにより地域を活性化させ、また、広域移動となる鉄道等と地域内移動となる地域内路線バスとの接続を図ることにより、利便性を維持しながら、持続可能で効果的、効率的な公共交通体系とするための確保維持改善事業計画を構築している。

その他の施策として、利用者が少なく集落が散在する山間地域をカバーするため、事前予約型・区域運行の乗合バス(デマンドバス)を地域内幹線系統へ接続、スクールバスへの一般利用者の混乗化、乗合タクシー「よべるん」の運行等、地域の状況や要望等を勘案しながら、順次利便性の向上に向けた取組を実施している。

## 協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた生活交通バス等の再編
- ・乗合タクシー「よべるん」の運行
- ・目的限定輸送サービスの統合
- ・錦川清流線の維持・活性化のための事業
- ・中山間空白地域におけるデマンドバスの導入
- ・岩国市公共交通マップ&時刻表の作成と配布
- ・HP等による時刻表等の情報提供
- ・公共交通教室の実施による利用促進事業
- ・高校生へのモビリティ・マネジメント事業
- ・公共交通利用促進に関する展示ブースの開設
- ・その他網形成計画に位置づけられた事業の実施

## 協議会における検討

### 協議会の開催状況

- ・第1回(5月26日)(Web)R5 確保維持改善計画認定申請について
- ・第2回(12月〇日)(書面)R5 確保維持改善計画に係る事業評価について

## 定量的な目標・効果

(目標)

＜叶木・二鹿・持ヶ峠線＞

- ・1運行当たり利用者数を5.12人(令和3年度実績5.12人)以上とする。

(効果)

当該路線を維持することで、隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の増加などで地域活性化に繋がる。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

「JR岩徳線・広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤ設定及び啓蒙活動等の利用促進を行う」とした点については、時刻表の全戸配布や主要施設等への設置、また、ホームページ、岩国市公共交通マップ&時刻表への情報掲載等を行った。また、引き続き、JR岩徳線のダイヤ改正があればそれに合わせダイヤの調整を行う。「利用状況に即した運行体系となるよう、引き続き利用者ニーズの把握に努め、利用促進を図る施策を講じていく」とした点については、昨年度開始した、乗合タクシーが新たな運行体系となれるのか、利用者や運行事業者に対し引き続き調整を行う。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

地域のニーズに対応した運行内容の見直しや、乗り継ぎの利便性を考慮したダイヤ改正を行うとともに、岩国市公共交通マップ&時刻表においては、より利用しやすい時刻表やマップとなるよう見直す等効果の実現に向けた取組を継続的に実施した。

## 実施した利用促進策

JR岩徳線のダイヤ改正があればそれに合わせダイヤの調整を行うことで利用促進を図るとともに、協議会で作成配布している岩国市公共交通マップ&時刻表を10月と4月に発行し、利用者の利便性の向上を図った。

本マップについては、70歳を迎える高齢者に敬老優待乗車証を送付する際に同時配布を行ったり、高校生を対象としたモビリティ・マネジメント事業の一環としても配布を行い、利用促進を図っている。

また玖西地域においては、ダイヤ改正時において地域に特化した時刻表と路線図を全戸配布している。

## 地域住民の意見の反映

## 事業実施の適切性

＜叶木・二鹿・持ヶ峠線＞

事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された。

## 目標・効果達成状況

＜叶木・二鹿・持ヶ峠線＞

（目標）全系統における1運行当たりの利用者数は5.23人（対前年比+0.02人）となり、目標の5.12人を達成できた。各系統の1運行当たりの利用者数としては、叶木線が6.70人（対前年比0.20人）、二鹿線7.19人（対前年比-0.28人）、持ヶ峠線1.85人（対前年比+0.22人）となり、持ヶ峠線の1路線が目標を達成できなかった。新型コロナウイルス感染症の流行も利用者の減少の一因と考えられる。

（効果）また、各路線については、地域の公共交通空白地の解消と、高齢者等の移動手段の確保につながった。

## 事業の今後の改善点

＜叶木・二鹿・持ヶ峠線＞

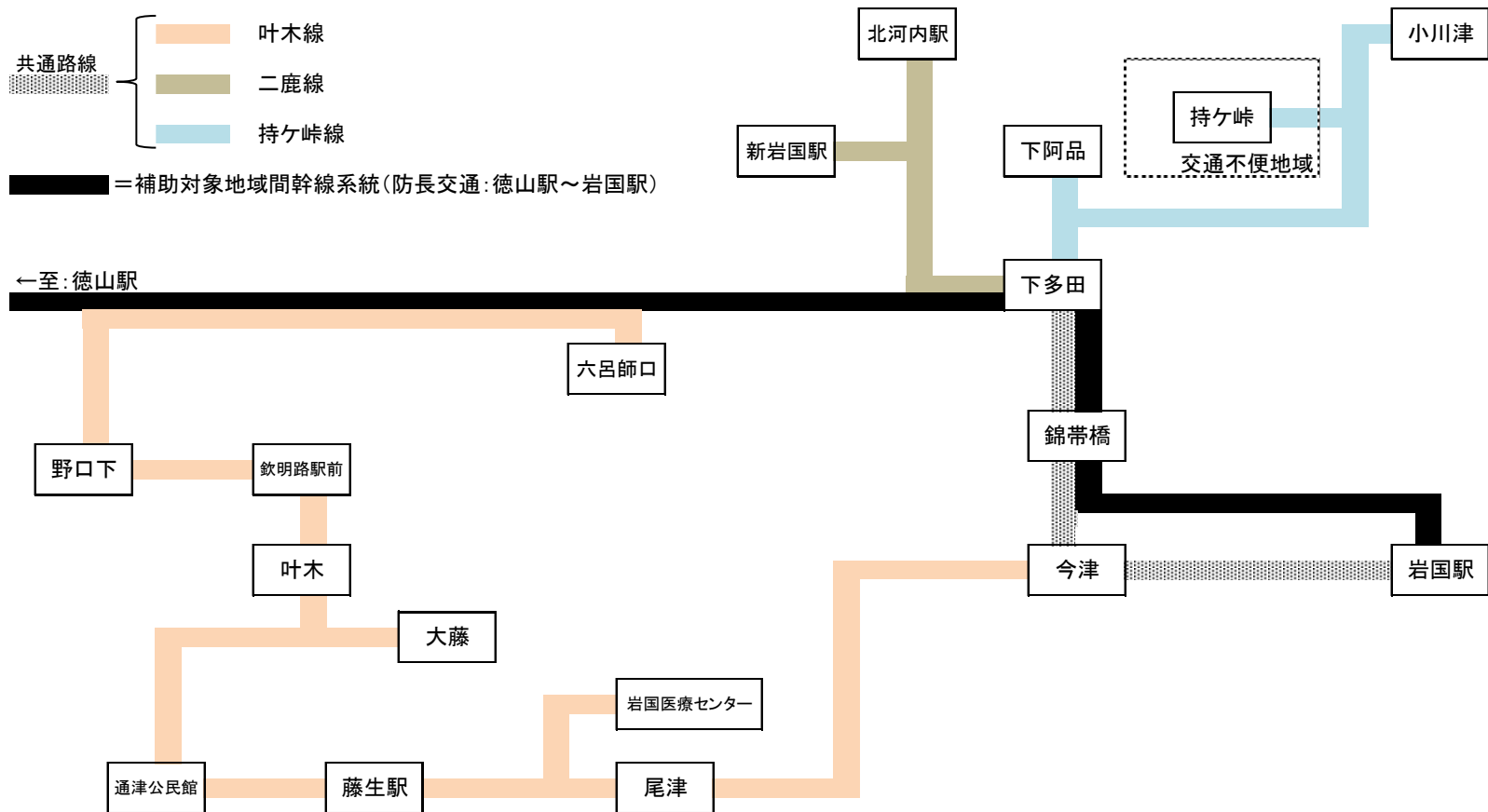
今後も引き続きJR岩国駅への接続を行い、利用者への啓蒙活動等の利用促進を行う。また、利用者へのアンケート調査などを行い、ニーズを把握するとともに、運行事業者等と調整を行いながら、利便性の向上に努めることで、持続可能な運行を目指す。

## 交通体系図 別紙

## 運行系統図

|        |                  |                   |                    |
|--------|------------------|-------------------|--------------------|
| 系統名    | 叶木・二鹿・持ヶ峠線       |                   |                    |
| 運行形態   | 4条路線 — 乗合バス型(定期) |                   |                    |
| 運行日・便数 | 叶木線              | 2便 — 月木(祝日運休)、二鹿線 | 2便 — 火金(祝日運休)、持ヶ峠線 |
|        | 2便 — 水金(祝日運休)    |                   |                    |
| 運賃     | 対キロ制             |                   |                    |

### 【叶木・二鹿・持ヶ峠線】



## 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業の概要(地域内フィーダー系統)

## 別紙:交通体系図

(路線の凡例)

- 線 鉄道路線(JR)
- 線 鉄道路線(錦川清流線)
- 線 4条路線(防長交通㈱)
- 線 4条路線(第一交通㈱)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
- 線 4条路線(第一交通㈱)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
- 線 みなし4条路線(防長交通㈱)
- 線 4条路線(㈱岩国駅構内タクシー)(曜日運行)
- 線 78条路線(生活交通バス 毎日運行)
- 線 78条路線(生活交通バス 曜日運行)
- 線 78条路線(生活交通バス 予約乗合)
- 線 78条路線(生活交通バス 曜日運行)

 線 みなし4条路線(防長交通楸)  
 線 4条路線(楸岩国駅構内タクシー)(曜日運行)  
 線 78条路線(生活交通バス 毎日運行)  
 線 78条路線(生活交通バス 曜日運行)  
 線 78条路線(生活交通バス 予約乗合)  
 線 78条路線(生活交通バス 曜日運行)

